

## 業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	近藤 康雄	学 位	博士（工学）
担当授業科目	確率・統計 工科系数学Ⅱ		

## 1 経歴，学会及び社会における活動等

(1) 経歴			
鳥取大学大学院工学研究科准教授		1998 年 2 月～2011 年 2 月	
山形大学大学院理工学研究科教授		2011 年 3 月～現在に至る	
(2) 所属学会			
日本機械学会	精密工学会	先端加工学会	日本工学教育協会
(3) 学会・社会活動			
日本機械学会設計工学・システム部門運営委員		2004 年度～2005 年度	
精密工学会校閲委員		2005 年度～	
精密工学会中国四国支部商議員		2006 年度～2011 年度	
日本機械学会校閲委員		2007 年度～	
精密工学会東北支部商議員		2011 年度～	
(4) 受賞歴			
日本原子力学会技術賞	日本原子力学会	1994 年 3 月	
発明協会会長奨励賞	鳥取県発明くふう展	2002 年 11 月	
日本工学教育協会業績賞	日本工学教育協会	2004 年 8 月	
ICMPT Best Paper Award	精密工学会	2006 年 12 月	
AMRMT2016 Best Presentation KSME		2016 年 8 月	

## 2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
1. 腐食と対策事例集	共著	丸善	1987 年 3 月	
2. 科学って何！	共著	鳥取大学	2007 年 3 月	

## 3 学術論文等

学 術 論 文 等 の 名 称	単独・共同の別	発 表 雑 誌 等 名	発行年月日	備 考
1. A Damage-Free Machining Method for CFRP Without Feedback Control Systems	共同	Int. J. of Automation Technology	2016 年 3 月	

2. Influence of the Brittle Behavior of Work Materials on Microgrooving	共同	Key Eng. Materials	2016年8月	
3. Evaluation of the Thermal Shock Fatigue Resistance of Cutting Tools Using CO2 Pulse Laser Beam	共同	Key Eng. Materials	2016年11月	
4. A Utilization Method of Big Sensor Data to Detect Tool Anomaly in Machining Process	共同	Advanced Materials Research	2016年11月	
5. The Wear Characteristics of a Wire Tool in the Microgrooving of Ceramics	共同	Key Eng. Materials	2016年11月	

#### 4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
1. A Supervisory System in Machining Process Leading to the Energy Saving	共同	ICMDT2013 Korea	2013年5月	
2. Effect of Cutting Force Control on Cutting Characteristics of CFRP in Diamond Saw Cutting	共同	IC3MT 2014 Taipei	2014年9月	
3. An Innovative Cutting Method for CFRP to Realize a Defect-free Machining Without Any Feedback Control Systems	共同	LEM21 Kyoto	2015年10月	

以上